

美馬市立岩倉中学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 89名
- ② 校訓

「清新」

日に新たに、日に進む

- ③ 環境目標・テーマ

「四季折々の花づくりをとおして、一年中花に囲まれた美しい学校にしよう」

- ・自然の大切さを知り、美しいものに素直に感動できる豊かな感性を身に付けさせる。
- ・学校はもとより、地域の環境整備にも貢献できる学校にする。
- ・節電・節水を心がけ、生ゴミを再処理して花の飼料に利用する方法を身に付けさせる。
- ・Reduce・Reuse・Recycle(3R)も学校全体で取り組んでいく。

2 行動方針

- ① 学校における節電・節水に努めます。
- ② クリーンエネルギーについて学習します。
- ③ プルタブ集めを行います。
- ④ 地域を花で飾ることによる環境美化に取り組みます。

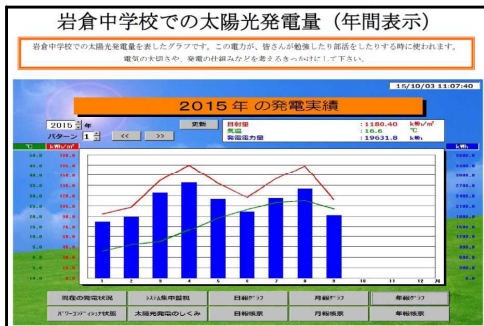
3 行動

- ① 節電・節水活動



スイッチや蛇口に節電・節水を呼びかける掲示物を貼り、注意を喚起しました

- ② クリーンエネルギーについての学習



環境・美化委員が太陽光発電による発電量をグラフにして玄関に掲示し、省エネルギーや自然エネルギー利用についての関心を高めました

③ プルタブ・ペットボトルのキャップ集め



生徒会役員が集まったプルタブやペットボトルのキャップの量を調べ、社会福祉協議会へ持ち込みました

④ 花づくり



花づくりは岩倉中学校の伝統です。心を込めて種から育て、一年中花に囲まれた美しい学校にしています

⑤ プランターの配布・地域の花畑づくり



生徒全員で育てた四季折々の美しい花を町内の官公庁や福祉施設に届け、環境美化に努めました。また、地域ボランティアの方と校区内の花壇に花の苗を植えました

4 具体的効果

- ◆ 節電や節水を通して、省エネルギーや自然エネルギーについての関心が高まった。
- ◆ プルタブやペットボトルのキャップ集めを通して、環境保全への関心が高まった。
- ◆ 花づくりを通して、環境についての関心を高めるとともに心を豊かにすることができた。

5 改善点

- ◆ 生徒の環境への関心は高いが活動内容がマンネリ化してきており、工夫を凝らしながら少しずつでも活動内容に変化を持たせる必要がある。